



【問い】主人は歯が数本しか残っておらず、入れ歯もしていませんが、「痛みもないし、何とか食べられる」と言っておいて歯科医院に行こうとしません。このまま放っておいても大丈夫でしょうか。

(長崎市、78歳女性)
【答え】早めに歯科を受診することをお勧めします。歯は食事の際に毎回使

用するだけでなく、スポーツなどの際には歯を食いしばることで自分の体重に匹敵するほどの力が奥歯にかかっていたりします。ですから、健全な歯でも使用するうちに、そして加齢とともに徐々にすり減っていきます。すり減った歯でもかむことはできませんが、実は顎の関節や筋肉に負担がかかっているのです。無理にかむと、歯周病はさらに進行していきま

歯が少なくなってきた

入れ歯で顎の負担軽減

す。無理にかむと、歯周病はさらに進行していきま

す。そして、大きくかみ込むようになるため、顎関節への負担が増加します。残存する歯が少なくなると、顎が痛くなるほか、▽顎がカクカク、ジャリジャリと音が鳴る▽急に口が開かなくなる▽頭痛がする▽耳鳴りがする▽力が入らない▽肩が凝る▽などの症状が出ることもあります。自覚症状がない場合でも、顎関節がすり減り、変形していることもありま

す。痛みがなく、何とか食事はできるといって放置するのではなく、入れ歯を装着するなどして顎関節に負担をかけずにかめるようにする必要があります。かかりつけの歯科で相談してください。



回答者
松永 常典
長崎市平山台1丁目
松永歯科医院院長

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページ(<http://www.nda.or.jp/>)も参考にしてください。